



2022年3月
幼保連携型認定こども園
神戸女子大学附属高倉台幼稚園
園長 木村 奈帆子

梅の花が咲き、チューリップの芽がぐんぐん伸びてきました。また、道端にはオオイヌノフグリなどのかわいい花が咲き始めました。春が近付いてきました。

さて、まん延防止等重点措置の期限が伸び、オミクロン株の不安はまだ続いておりますが、これまでの感染拡大防止へのご協力に深く感謝しております。

先週の劇あそびでも感染防止対策にご協力いただき、ありがとうございました。子ども達一人一人が自信をもって伸び伸びと言葉や体、絵画製作で表現している様子を見ていただくことができました。個々はもちろん、クラスとしての大きな成長も感じていただけたことと思います。

特に年長児は自分達で考え合い、道具を作り、ひとつの劇としてクラスのみんで創りあげてきました。お家の方の温かい励ましが、子ども達の大きな自信となり、意欲を高めます。何度も折に触れほめていただき、今後の成長に繋げていきましょう。



就学・進級することに期待と喜びをもって、みんなで園生活を楽しもう

いよいよ1年の締めくくりの時期となりました。年長児は幼稚園での生活を楽しみながら、小学生になる期待に胸を膨らませて生活します。また、年中・年少児は進級に向けて憧れを強くもち、自主性とともな友達への優しい思いが育ってきています。このような子ども達と共に、修了や進級までの一日一日を大切に、みんなで充実した園生活を楽しんでいきたいと思ひます。

お家での何気ない日常の生活や会話の中からも、大きくなった自信や自覚が生まれます。成長の変化を小さい出来事から見付けて、どんどんほめたり認めたりし、子どもと共に喜びましょう。

○就学・進級への期待と喜びをもち、自信をもって生活する。

- ・充実した園生活を存分に楽しむ。
- ・進んで身の回りの整理、整頓をしようとする。
- ・お世話になった人達に感謝の気持ちをもつ。
- ・修了式、終業式に喜んで参加する。

〔3月の生活習慣〕

- ①感謝の気持ちをもち、心を込めて「ありがとう」と伝えましょう。
- ②物を大切にしましょう。



春を見付けよう

少し暖かくなると草や木の芽が伸び始め、桜の蕾も膨らみます。春の訪れをお家の人とを感じる機会をつくりましょう。自然の変化に気付くことで感性が豊かになります。

○身近な自然の変化に気付き、春の訪れを感じる。

- ・球根や木の芽などの生長に関心をもつ。
- ・動植物が冬ごもりから目覚めることを知る。
- ・暖かい春の日差しを感じる。



家庭連絡

☆3月末で引越しされる方はお申し出ください。年長組で進学先が変更になった方は、早急にご連絡ください。

☆全日本私立幼稚園PTA連合会より「幼稚園児総合補償制度(園児24保険)」のパンフレットを後日配付いたします。令和4年度進級児の方で加入希望の方は、3月11日(金)までにお申し込みください。